

1.4 基幹的広域防災拠点の耐震強化岸壁整備と堺2区の海域環境改善事業の促進について

【提案・要望先】国土交通省

～提案・要望事項～

- 大規模災害発生時に多量の支援物資の輸送が可能となる耐震強化岸壁(-10m)を早期に整備すること。
- 堺2区周辺の海域環境改善に資する事業(北泊地の浅場化)を推進すること。

【現状と課題】

- 基幹的広域防災拠点のうち、耐震強化岸壁(-10m)の整備が未着手である。
市民の安全・安心を確保するために早期整備が必要である。
- 市民の財産「堺の海と浜」の再興、発展、継承のために、堺2区での海域環境改善が必要である。

1.耐震強化岸壁(-10m)の必要性と効果

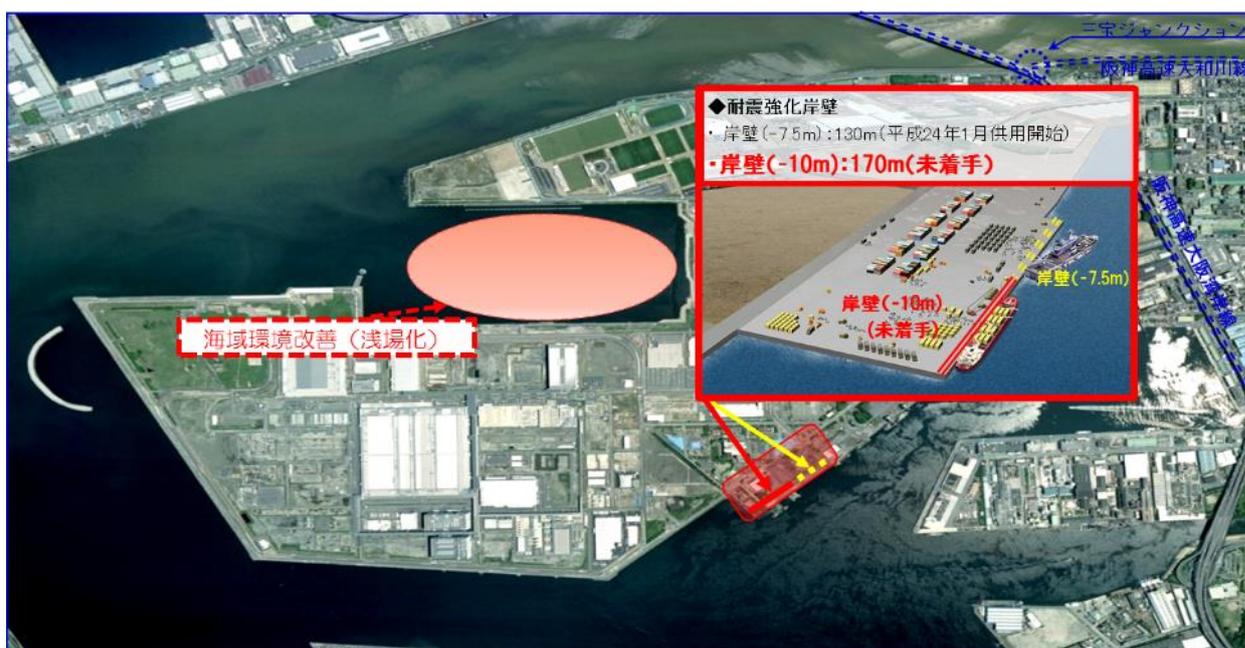
～市民の安全・安心の確保～

- 本施設は関西において唯一の海上アクセス可能な防災拠点であり、防災上果たす役割も特に重要である。
- 多様な船舶の着岸が可能となり、大規模災害発生時には、さらなる多量の支援物資の輸送が可能となる。
- 平常時は港湾荷役のほか、観光客船の発着場所として活用できる。

2.海域環境改善事業の必要性と効果

～浅場化の実現～

- 深掘れ海域である北泊地を浅場化することにより、抜本的な水質改善が期待される。



【本件に関する連絡先】

建築都市局 臨海整備課長 池川 史彦 (TEL : 072-228-8033)